

# 多機能型事業所あさひ

『持ち味を活かして』

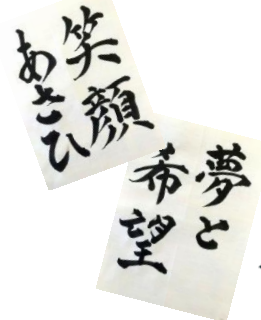
平成会では法人の事業所間で職員の交流研修を行っています。私は今回、デイセンターこだまで5日間の実習をし、たくさんのことを学ぶことができました。

今まで私は「利用者の方の特性を活かすには、どのように支援したらよいのだろうか」ということばかりを考えていました。しかし、私達支援員にも様々な持ち味があり、それを活かして仕事をしていくことも大切なのではないかということを実習を通して強く感じました。デイセンターこだまには、ピアノが得意な方がおられました。活動の中でピアノを弾き、音楽を楽しむ時間はみんなが笑顔になれる素敵な時間でした。「私もそんな素敵な時間を利用者の方と過ごしたい！」そこで、あさひに帰って他の職員に相談し、私の特技の書道を活動として取り入れさせて貰うことにしました。少し不安もありましたが、応援してくれる仲間も多く、頑張ろうという意気込みです。

私自身が自分らしさを発揮して利用者の方と楽しい時間を過ごす中で、利用者の方に表現することの楽しさや自分の個性に気づいてもらい、周囲に認められるという喜びを味わってもらえたらいいと思います。

あさひのロビーや食堂に利用者の書を表示し、たくさんの人の目に触れることで達成感を感じてもらえるような支援していきたいと夢を描いています。

多機能型事業所あさひ 支援員 原綾



# あおぞらぱん屋さん

A O Z O R A B A K E R Y

## ベーグル研修会と新ベーグルの紹介

1月18日に食協株式会社から商品開発部の藤田様をお迎えし、『ベーグル研修会』を開いて頂きました。食協(株)は米粉ベーグル用の米粉の仕入れ先で、ご厚意による開催でした。この度の研修で水分量や成形方法を見直し、さらに研修後にも自分たちで火力や焼成時間などについても研究していきました。

今までも米粉ベーグルは人気商品で、自信を持って提供してきました。ただ、米粉を使用していることから腹もちがよいという利点がある反面、翌日温めずに食べるとパサツキを感じるという欠点もありました。しかし、改めて研修を受けて研究したことで欠点も改善し、グッとおいしくなりましたので、これまでのあおぞらぱん屋さんのベーグルファンだった方々にも、まだ召し上がったことのない方にも、ぜひ召し上がってほしいです。

そして今回改良したことを元に、新商品の開発もしていきたいと思います。そこで、この度4月から高菜ベーグル(180円税込)を販売開始します!!中には高菜、チーズ、ベーコンが入っています。あおぞらぱん屋さんには現在惣菜のベーグルがありませんが、これからもお客様に喜んでいただけるものを、どしどし提供していきたいと思います(\*^v^\*)



もっとおいしいベーグル目指して 研修中!



新品! 高菜ベーグル ¥180-(税込)

あおぞらぱん屋さん 瀬古昌弘

# 介護タクシー「だま

『やりがいのある仕事』

お客様から「乗りの降りも手伝ってくれて、荷物も持ってくれるので全然ちがうのよ。私がしてほしい事も言いやすくて。だからいつも来てもらってるのよ。今日はどの運転手さんかな、と楽しみに待ってるんですよ。」という声を頂きました。

そのように言って頂ける介護タクシーの仕事は、お客様へのサービスがたくさんでき、やりがいのある仕事だと感じています。

車内ではお客様の愚痴を聞いたり、体の調子や悩み事も聞いたりします。そして少しでも気持ちりが休まるように、一緒に考えたりもします。

少しでも乗り降りしやすいよう乗降位置などに気遣い、歩行の支援、病院での付き添い、荷物を待つなど、お客様に喜んで頂けることを心掛けています。

お客様のなかには、奥様がご主人を、あるいはご主人が奥様を介助されるためにご夫婦で利用される方がいらつしやいます。わずかな時間の中で、長年のご夫婦の絆に感じ入ることや、励まされる事が多くあり、とてもあたたかな優しい気持ちになれます。



お客様に満足頂けるサービスを目指して...

乗務員 末広春美

ご夫婦にとってかけがえのない大切な時を、共に過ごさせていただいているようにも思えます。

普段の生活の中では、人のお手伝いをする機会はそんなに無いと思います。お客様からの「ありがとう」と言う言葉に、「こちらこそありがとうございます」と感謝したいと思います。

毎日お客様の笑顔が見られ満足して頂けるサービスと安心・安全・丁寧を心掛け、努力していきたいと思っております。

# デイセンター「だま

『国家試験にチャレンジ!!』

私たちは福祉という仕事に携わっていますが、その専門性を裏付けるものとして、介護福祉士や社会福祉士などの国家資格があります。当法人では職員の国家資格取得を奨励しており、正規職員については、約70%の職員が何らかの国家資格を有しています。

私は先日、第28回介護福祉士国家試験を受験しました。平成会に就職して4年が経った事で、介護福祉士の受験資格を得る事が出来たのを機に、介護技術や理論を学ぶ機会だと思い受験を決めました。

いざ勉強を始めると、私が思っているよりも難しく、覚えることも多々あり、休日や仕事を終えてからの限られた中で学習の時間を作ることは大変でした。しかし先輩職員の方から勉強法についてのアドバイスを受け、毎朝少し早く出勤し過去問を解いたり、参考書を読んで出題されると思われる所をノートに記入したりするなど、コツコツと勉強を進めることができました。

受験当日はとても緊張をしましたが、「絶対この資格をとるんだ」という思いで試験に臨みました。結果はまだ届いていませんが、今回の試験で学んだ知識や技術を今後の支援に活かせたらと思っています。



デイセンターこだま 支援員 山本一成

# 『求められる地域貢献』

高齢者や障害者の福祉事業において、株式会社やNPO等を経営主体とした事業所が多く新規参入し、社会福祉法人と同じ福祉サービスを提供しています。社会福祉法人は、非課税法人としての税制上の優遇措置を受けていますが、片や新規参入事業者にはこの措置はありません。

社会福祉法人が優遇される一つの理由として、私たちのサービスをを通して地域貢献を続けていくこと、即ち公共性を発揮することが挙げられ、求められています。

私たちが、具体的に地域貢献活動を進めるに当たっては、地域全体として取り組めること、あるいは既存の施設や器具備品等を地域の方々へ公的資源として有効活用してもらうこと、福祉専門職としての介護技術のノウハウを活用した講習会など人的貢献活動を行うことを考えています。



～小谷地区敬老会での貢献活動～

地域貢献を通して、私たちの法人・施設が地域の方々から信頼され、身近にあって必要不可欠な存在となるよう今後も取り組んでまいります。

事務長 吉川政俊